



【高耐候性低汚染水性有機無機ハイブリッド塗料(ポリシロキサン系)】

# 水性ハイテンセラ HITENCERA



神東塗料

【高耐候性低汚染水性有機無機ハイブリッド塗料(ポリシロキサン系)】

# 水性ハイテンセラ

水性ハイテンセラは、

無機成分と有機成分を効果的に結合させ、無機成分のよいところを活かし、無機成分の弱い部分を有機成分で補った新しい上塗材で、ポリシロキサン系エマルション樹脂を配合した2液常温反応形有機無機ハイブリッド塗料です。

## 有機無機ハイブリッド塗料とは…

無機成分(ポリシロキサン)

- 高耐久(高硬度)
- 低汚染(緻密)
- もろい
- 扱いにくい

有機成分(アクリル成分など)

- 弾性の付与など  
塗膜の改質
- 比較的紫外線の  
影響を受けやすい

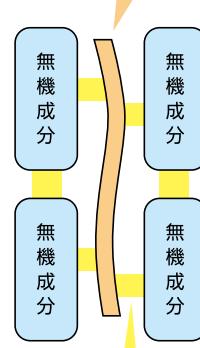
効果的な結合  
+

有機無機ハイブリッド塗料(ポリシロキサン系)

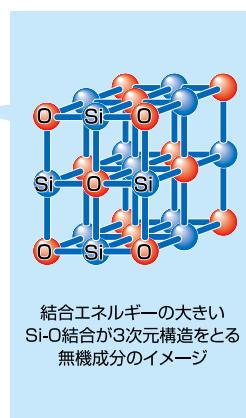
- 高耐候性  
結合エネルギーが高いため、高耐候性を有する
- 低汚染性  
塗膜の緻密さと親水性で高レベルの低汚染性を有する
- 可とう性(適度な柔らかさ)  
有機成分で伸張性や弾性を補っているため、可とう形の主材(微弹性フィラー)との組合せが可能
- その他  
難燃性を有する

## 有機無機ハイブリッド塗料のイメージ

有機(アクリル)成分



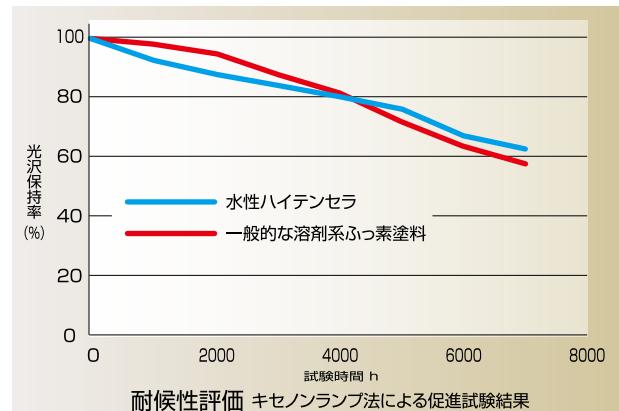
有機(弾性)成分



結合エネルギーの大きい  
Si-O結合が3次元構造をとる  
無機成分のイメージ

## 特 長

- 高耐候性：紫外線による劣化が少ないため、長期にわたり光沢、色相を維持する～ふつ素と同レベル～
- 低汚染性：外壁の汚れを低減させ、長期にわたり美観を維持する
- 高耐久性：弊社工ポキシ含有微弹性フィラーとの組合せにより高耐久のシステム塗膜を形成しライフサイクルコストの低減が期待できる



## 用 途

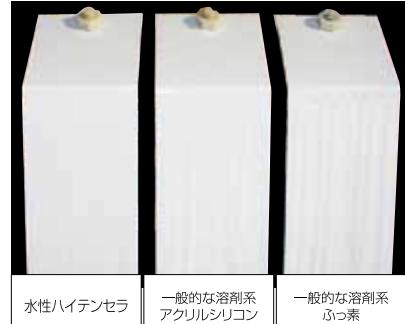
建築内外装、セメント・コンクリート・モルタル面などにおける新設・改修用上塗材  
(注)下地・旧塗膜の種類によっては、適応する下塗材の選定が必要です。

## 適用下塗等

下塗：「シントー水性Mシーラー」、「リフレッシュプライマー」等

主材：「リフレエース」「スーパー・リフレエース」「シントーダンエポ」等

耐汚染性評価 雨だれ汚染試験(尼崎2年暴露)



## 商品構成

商品名	セット	基剤	硬化剤	色相
水性ハイテンセラ	16kg	15kg	1kg	白・調色
水性ハイテンセラ中塗	15kg/缶	—	—	白・調色

## 試験成績

JIS K 5658:2010 建築用耐候性上塗り塗料1級準拠

項目	試験結果	品質	試験方法
容器の中の状態	合格	硬い塊がなくて一様な状態。	JIS K 5658 :2010 7.4に基づく
表面乾燥性	23℃ 合格(4時間以内)	8時間以内で表面乾燥する。	JIS K 5658 :2010 7.5に基づく
	5℃ 合格(6時間以内)	16時間以内で表面乾燥する。	
塗膜の外観	合格	正常である。	JIS K 5658 :2010 7.6に基づく
ポットライフ	合格	5時間	JIS K 5658 :2010 7.7に基づく
隠ぺい率(%)[白および淡彩]	合格(96)	90以上	JIS K 5658 :2010 7.8に基づく
鏡面光沢度	合格(88)	70以上	JIS K 5658 :2010 7.9に基づく
耐衝撃性	合格	割れおよびはがれかが生じない。	JIS K 5658 :2010 下塗:弊社微弾性フィラー 7.10に基づく
付着性(クロスカット法)	合格	分類1または分類0である。	JIS K 5658 :2010 7.11に基づく
重ね塗り適合性	合格	支障がない。	JIS K 5658 :2010 7.12に基づく
耐アルカリ性	合格	異常がない。	JIS K 5658 :2010 7.13に基づく
耐酸性	合格	異常がない。	JIS K 5658 :2010 7.14に基づく
耐湿潤冷熱繰返し性	合格	(10サイクル)湿潤冷熱繰返しに耐える。	JIS K 5658 :2010 下塗:弊社微弾性フィラー 7.15に基づく
促進耐候性	合格(84% 白亜化等級:0)	2500時間照射後、塗膜に、割れ、はがれおよび膨れがなく、試料の色差が見本品の色差と比較して大きくなく、さらに、白亜化の等級が1又は0である。	JIS K 5658 :2010 7.16に基づく 基材:スレート板
		照射時間2500時間後の光沢保持率が80%以上である。	
屋外暴露耐候性	合格(95% 白亜化等級:0)	試験開始後24ヵ月たったときの光沢保持率が60%以上で、試料の色差が見本品の色差と比較して大きくなく、白亜化の等級が1又は0である。	JIS K 5658 :2010 7.17に基づく 暴露場所:茨城県つくば市 基材:スレート板

## 塗装仕様例

コンクリート面改修仕様例

工程	塗料名(希釈剤)	希釈率(%)	塗付量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
下地調整	高压水洗で被塗物表面の劣化塗膜や汚染物を除去し、十分乾燥させる。 段差修正は主材塗りを先行して補修部分のみ塗装しておく。					
主材塗り	リフレエース(水道水)	3~6	0.25~0.45	1	4時間~7日	中毛ローラー
		1~5	0.8~1.3	1	16時間~7日	多孔質ローラー
中塗り	水性ハイテンセラ中塗	0~10	0.13~0.15	1	3時間~7日	はけ・ローラー
上塗り	水性ハイテンセラ	5~15	0.12~0.15	1	—	はけ・ローラー

※下地の劣化が著しい場合は下地状態に適応した下塗材を使用してください。※主材塗りの希釈率、塗付量はテクスチャーの種類で大きく変わります。※塗装間隔は標準状態(23℃、50%RH)での時間を示しています。

## 可使時間

塗装時の温度と可使時間は下のようになります。

塗装温度(℃)	10	23(標準状態)	30
可使時間(時間)	8	5	3

※基剤と硬化剤を混合後、上の時間を超えたものは塗膜不具合の原因になりますので使用しないでください。

## 成 分 等

成 分	基 剤	硬 化 剂
成 分	ポリシロキサン系エマルション樹脂	シリコンオリゴマー
混合比(重量比)	15	1
イオン性	アニオン	—
危険物分類	非危険物	4類3石

※ 製品に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照ください。

## 取り扱いに関する一般的な注意事項

### ■ 調 合

- 塗料開缶は原則として使用する直前行い、開缶したものはその日のうちに使用するように心がけてください。
- 塗料は使用する前に十分攪拌を行い均一な状態にして使用してください。
- 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。

### ■ 塗 装

- 気温5°C以下、湿度85%以上のときは塗装を避けてください。  
低温時には乾燥遅延となり高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
- 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。
- 低温時の塗装において、強アルカリ性の下地は、条件によりエフロレッセンスが発生する可能性があります。  
このような場合には対策としてシーラー等による処置をご検討ください。
- 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
- コンクリート、モルタル面への塗装で含水率10%以上(デジタル式水分計の場合は5%以上)、pH10以上の場合は、塗装を避けてください。
- 使用した塗装器具類は直ちに水洗いしてください。
- 「シントー水性Mシーラー」等の力チオニン形シーラーを使用した塗装器具等を使用する場合は、十分洗浄してからご使用ください。

### ■ 緊急時の対応

- 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気、ガス等を吸入した場合には、清浄な空気の場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。

### ■ 廃棄

- 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。

### ■ 保 管

- 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
- 容器はつり上げないでください。



製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199  
東 北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813  
東 京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553  
静 岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091

本 社 ☎661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号  
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

北 陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315  
名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318  
大 阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268  
中 国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821

四 国 ☎(087)841-1251 FAX(087)843-3108  
九 州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777  
<https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。